



東光中学校 建替検討委員会ニュース



東光中学校建替検討委員会（以下「委員会」）では、東光中ブロック3校（東光中、東光小、堅粕小）の校舎の老朽化に伴う建替えを契機に、3校の小規模校の課題を解消するための取組みを含めた建替えの方向性などについて協議しています。

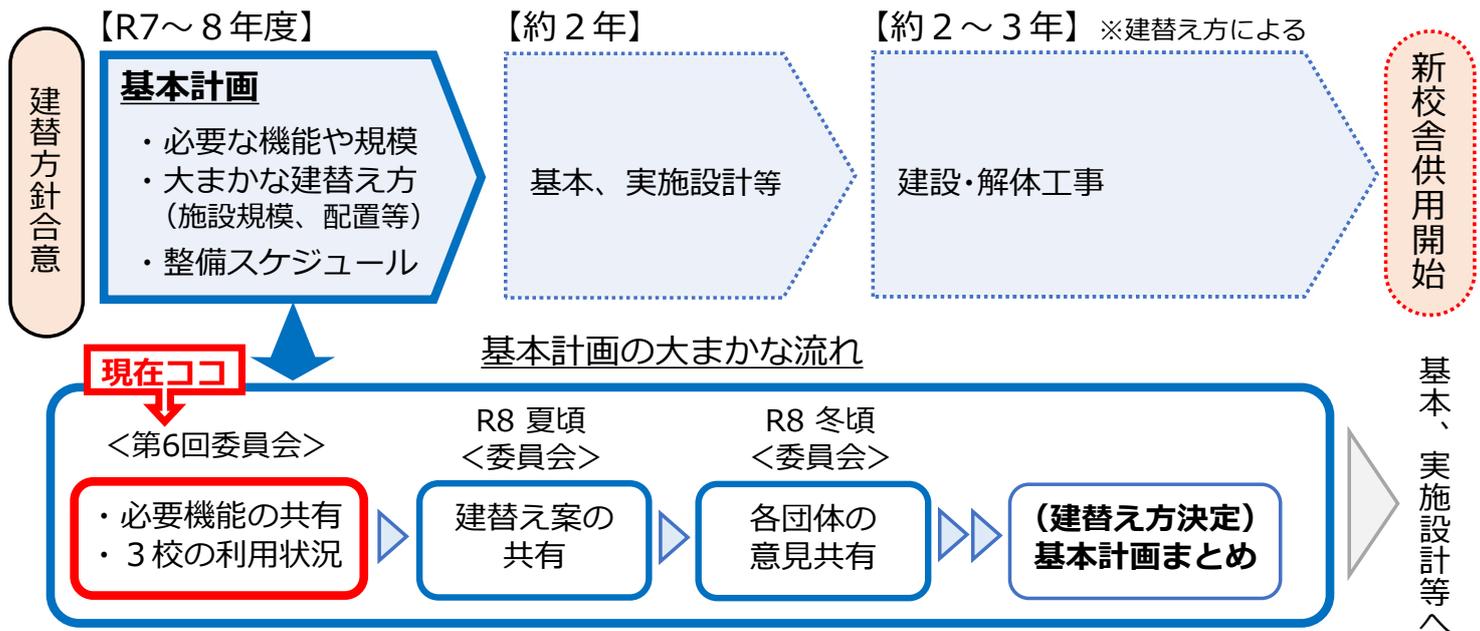
<前回までに確認された事項>

- ◆東光小と堅粕小を統合し、東光中との施設一体型小中学校を整備する。
- ◆整備場所は、両校区の中心に近く面積が一番大きい東光中の敷地とする。

令和8年3月4日(水)に第6回委員会を開催し、3校の利用状況等を踏まえ東光中敷地において必要な小中学校の機能や規模について意見交換を行いました。(配置イメージなど裏面参照)

委員の皆様からは、エレベーターの設置や、安全面、避難面などにも配慮して学校施設の計画をしてほしい、子どもたちのための建替えであり（工事中の地域活動など）多少の不便は受け入れないといけない、といった意見などが出ました。

<建替え検討スケジュール> (イメージ)



<今後の建替え案の検討における主な視点>

- ・東光中敷地に、小中学校の教育活動に必要な機能を集約化
- ・現中学校規模以上の運動場確保のため高層化、重層化も検討
- ・工事期間中も子どもたちの安全面や教育環境に配慮
- ・整備にあたっては浸水想定区域を考慮
- ・工事完成後の周辺環境へ配慮

➡ 今後は、学校と協議を行い、子どもたちへの負担ができる限り少なくなるような建替え方を検討し、次回の委員会では、建替え案の共有を行います

※両校区の地域行事やサークル活動等の継続については、建替え案を踏まえて、別途協議していきます。

お問い合わせ先

東光中学校建替検討委員会事務局（教育委員会学校計画第1課）

TEL：711-4252 FAX：733-5539 E-mail：gakkokeikaku.BES@city.fukuoka.lg.jp

<必要機能と規模の整理について>

<主な必要エリアの整理・配置イメージ> (配置イメージは反転建替え(※)の場合)

東光中敷地において小中学校に必要な機能を確認できるようなエリアを整理

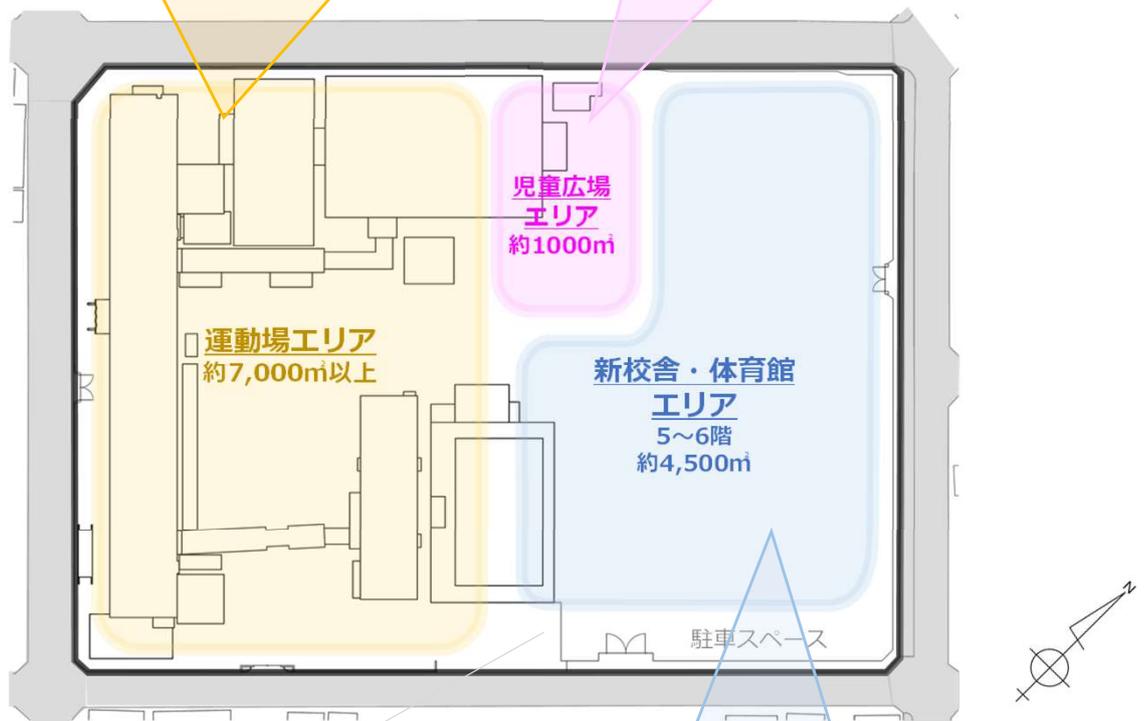
※反転建替え：既存運動場側へ新校舎を建設し、現校舎を解体

○運動場エリア

- ・小中共用を踏まえ、現中学校規模以上でできる限りの運動場の面積を確保
200mトラック、100m直線、野球スペース
(参考) 東光中既存運動場 約5,900㎡
- ・プールは民間活用を検討

○児童広場エリア

- ・安全確保の観点から、中学校の部活動と小学校の児童活動エリアはゾーン分け
- ・その他、遊具等も必要



<東光中敷地>

○アプローチ等

- ・駐車スペース
- ・児童生徒と給食等の車両の動線についても配慮が必要

○新校舎・体育館エリア

- ・直近推計に基づき、中学校10学級・小学校24学級の学級規模で計画
- ・放課後児童クラブ等も含む
- ・体育館は小中の授業や学校行事による重複利用、雨天を考慮し、2か所設置
- ・運動場確保の観点から体育館等の重層化、校舎の高層化(5~6階程度)も想定
- ・中学校規模の体育館は、浸水対策として2階レベル以上に設定